



# News Release

平成 23 年 12 月 16 日

各 位

会社名 栄研化学株式会社  
代表者名 代表執行役社長 寺本 哲也  
コード番号 4549 東証1部

## 栄研化学と FIND、LAMP法を利用した遺伝子迅速検査法で 新たにリーシュマニア症の共同開発の契約を締結

栄研化学株式会社(本社：東京都台東区、以下 栄研化学)と FIND(Foundation for Innovative New Diagnostics、本部：ジュネーブ)は、平成 23 年 12 月 14 日に LAMP 法を利用したリーシュマニア症の簡易・迅速診断法の共同開発契約を締結しました。

リーシュマニア症は、リーシュマニア原虫により引き起こされる疾患群であり、原虫は小さなサシチョウバエにより伝播され、人や動物を刺咬することにより感染する典型的な人獣(畜)共通感染症です。

原虫の種類により、臨床症状(病型)は内臓、皮膚および皮膚粘膜などに分類されています。アジア、アフリカ、ヨーロッパ南部、中南米諸国など感染者は約 1,200 万人、年間の患者発生数は内臓リーシュマニア症が約 50 万人、皮膚リーシュマニア症が 100 万～150 万人、死亡者数は約 6 万人であり、地球上の 3 億 5 千万人が感染の危険にさらされています。

流行地では、人以外に人家周辺の家畜や多くの野生動物が保虫宿主(感染源)となっているため、その対策が極めて困難な状況であり、「顧みられない病気」の一つとなっています。

リーシュマニア症の診断は、脾臓または骨髄の吸引物、もしくは皮膚病変の塗抹標本または培養により原虫を検出し、確定診断を行わなければならない、煩雑で時間がかかります。

このような課題を解決するため、栄研化学と FIND は、LAMP 法を利用したリーシュマニア症の簡易・迅速な遺伝子検査法の開発に合意し、共同開発を開始いたします。

以上

本件に関するお問い合わせ先

栄研化学株式会社 広報部

TEL:03(5846)3379、FAX:03(5846)3474、e-mail:koho@eiken.co.jp

ホームページ <http://www.eiken.co.jp>